

<同時記者発表>

◆高松サンポート合同庁舎記者クラブ ◆番町記者クラブ

平成29年2月1日
四国地方整備局

平成28年度第2回「災害に強いまちづくり検討会」の開催

～地方公共団体の「災害に強いまちづくり計画策定」の取組をサポート～

四国地方整備局では、「四国地震防災基本戦略」の具体的取組として、「災害に強いまちづくり計画の策定」の推進を図ることとしています。（別添2参照）。

この取組を進めることを目的として、「災害に強いまちづくり検討会」を平成22年度から開催しています。今年度第2回検討会を以下のとおり開催します。

1. 日 時：平成29年2月7日（火）14:00～17:00
同 2月8日（水）9:00～10:50
2. 場 所：八幡浜市 八幡浜みなと「みなと交流館」
（愛媛県八幡浜市字沖新田1581-23）
3. 議事等：別添1参照

※「災害に強いまちづくり検討会」等につきましては、四国地方整備局ホームページ、
（<http://www.skr.mlit.go.jp/kensei/saigainituyoi/saigainituyoi.html>）を御覧ください。

※この施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【NO.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

<本件に関する問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 建政部
都市・住宅整備課 課長 塚本 文（内線6161）
課長補佐 曾我部 豊（内線6162）

TEL：（087）811-8315（都市・住宅整備課 直通）

平成 28 年度 第 2 回 災害に強いまちづくり検討会
議 事 次 第(案)

日時：平成 29 年 2 月 7 日(火) 14:00 ～ 17:00

平成 29 年 2 月 8 日(水) 9:00 ～ 10:50

場所：八幡浜市 八幡浜みなと「みなと交流館」

【2月7日（火）】 14:00 ～ 17:00

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 八幡浜市における取組状況・課題
- (2) 八幡浜市・美波町における災害に強いまちづくり計画(改定案)
- (3) 災害に強いまちづくりガイドライン(改訂案)
- (4) 四国における津波災害からの復興まちづくりに向けた事前対応の手引き(案)

【2月8日（水）】 9:00 ～ 10:50

(5) 現地視察(八幡浜市内)

(6) 意見交換会等

4. 閉 会

以 上

平成28年度「災害に強いまちづくり検討会」委員名簿

平成29年1月1日現在（敬称略）

座長	柏谷 増男	愛媛大学名誉教授
委員	奥嶋 政嗣	徳島大学大学院理工学研究部准教授
〃	渡辺 公次郎	徳島大学大学院理工学研究部助教
〃	野々村 敦子	香川大学工学部安全システム建設工学科准教授
〃	二神 透	愛媛大学防災情報研究センター准教授
〃	原 忠	高知大学防災推進センター教授
〃	岩浅 嘉仁	阿南市長
〃	影治 信良	美波町長
〃	綾 宏	坂出市長
〃	藤井 秀城	東かがわ市長
〃	大城 一郎	八幡浜市長
〃	宮脇 馨	上島町長
〃	河野 忠康	久万高原町長
〃	清水 雅文	愛南町長
〃	横山 幾夫	安芸市長
〃	清藤 真司	香南市長
〃	岩崎 憲郎	大豊町長
〃	池田 洋光	中土佐町長
〃	大西 勝也	黒潮町長
〃	原 一郎	徳島県県土整備部長
〃	葛西 剛	香川県土木部長
〃	頼木 清隆	愛媛県土木部長
〃	福田 敬大	高知県土木部長
〃	名波 義昭	四国地方整備局長
〃	畠中 秀人	四国地方整備局企画部長
〃	渡邊 裕	四国地方整備局建政部長

以上

「災害に強いまちづくり検討会」における取組

「災害に強いまちづくりガイドライン」を策定（当初H24年1月、第1回改訂H26年3月、第2回改訂H27年3月、第3回改訂H28年3月）

○ 災害に強いまちづくり検討会
 ・ 四国の地方公共団体が、災害に強いまちづくりを計画・実施する上において、参考となる事項をとりまとめたものであり「四国地震防災基本戦略」の主要な取組のひとつ

○ ガイドラインの特徴

- ・ 学識経験者及び国・県・市町の防災・まちづくり関係者が協働でとりまとめ
- ・ 設定したモデル地区の視察・まちづくり計画を行いながら参考となる施策を抽出しガイドラインに反映
- ・ 地域の実情にあった基本方針等を選択するため施策を体系的に整理
- ・ より具体的、実践的なまちづくりとなるよう施策・取組を時間軸で整理

○ 「災害に強いまちづくりガイドライン」の主な改訂内容

- 平成26年3月： ・被害シナリオを基に「時間軸での備えに関する検討」を行う中で、検討会で頂いた意見や得られた知見をガイドラインに反映
 ・避難場所から避難所へ移動してからの生活に関する施策を充実させるため、4つ目の基本方針「避難時の生活環境を整える」を追加
- 平成27年3月： ・被害想定として「豪雨による土砂災害」に対する施策メニューを追加。
- 平成28年3月： ・阿南市及び中土佐町における取組事例や自主的な取組を推進するための施策（地区防災計画等）を追加。

○ 平成28年度の検討内容

・「災害に強いまちづくりガイドライン」の改訂を行うとともに、南海トラフ巨大地震に起因する津波災害に備え、地方公共団体が復興まちづくりの事前準備として実施すべきポイントや課題、取組事例等を手引きとしてとりまとめ、年度末に公表する予定。

地域条件	平成23～27年度検討地域モデル	平成28年度検討地域モデル
① 海岸平野部（太平洋側）	安芸市（安芸中心部） 香南市 阿南市	
② 海岸平野部（瀬戸内側）	坂出市（坂出中心部） 東かがわ市	
③ 山地が迫る沿岸部	美波町（日和佐地区） 中土佐町 八幡浜市（八幡浜市街） 黒潮町（佐賀地区）	美波町（区域を全町に拡大） 八幡浜市（区域を全市に拡大）
④ 半島島しょ部	上島町（弓削・生名・岩城島周辺） 愛南町（由良半島）	
⑤ 中山間地域	大豊町 久万高原町	

○ 平成28年度の検討会開催状況

- 第1回検討会 10月18日、19日（美波町）
 - 第2回検討会 2月7日、8日（八幡浜市）
- ※別途、ワーキンググループ形式で事前復興に係る検討を2回開催

3月末

ガイドラインの改訂等
検討成果の公表

・現地において視察を行うとともに、美波町及び八幡浜市のまちづくり計画等について意見交換を実施



意見交換の状況（H28.10美波町）



現地視察の状況（H28.10美波町）